

陳情第4号

いちき串木野市荒川地区風力発電事業計画見直しを求める陳情

【陳情趣旨】

いちき串木野市荒川における、事業者・日本風力エネルギー株式会社及び株式会社グリーンパワーインベストメントによる風力発電計画に対し大きな懸念を抱いており、平成22年度から一貫して反対しています。

その理由といたしまして次の問題、不安要素があることから、現在の計画には反対であり見直しを求めます。

【陳情理由】

1. 健康被害の問題

光明院は風力発電予定地の2km圏内に、9基が入る場所にあります。家族は24時間低周波音にさらされ、定期的に参拝する住民・壇信徒にも健康被害がおきてしまうと、宗教活動の停止につながる深刻な問題であり、被害発生後は風力発電機の移設は簡単ではありません。

2. 工事による崖崩れ・落石の恐れ

3. 風力発電機に落雷で生じるトラブル

4. 風切り音による騒音問題

5. 電波障害

荒川地区の風力発電事業計画は、日本風力エネルギー株式会社及び株式会社グリーンパワーインベストメントによる風力発電機と光明院の距離は、約1kmで経済性を優先し健康被害が懸念されます。

つきましては、風力発電機は2km以上離れた場所へ再検討して頂きますよう陳情いたします。

令和7年10月31日

陳情者 住所 いちき串木野市荒川 3126 番地 2

氏名 宗教法人 真言宗 光明院

代表役員 米庭 本祐